

◆福岡県退職公務員連盟 創立 70 周年記念式典 平成 29 年 10 月 12 日 (木) 博多サンヒルズホテル瑞雲の間

《記念式典 会長式辞》

希望に輝く未来のために



福岡県退職公務員連盟

会長 福田 瑞穂

菊薫る晴れやかな本日、小川洋泉知事様をはじめ、参議院の野田国義様、高瀬弘美様のご臨席を賜りありがとうございます。誠にありがとうございました。さらに退職小学校・中学校・高等学校の会長の皆様方、県連の各支部長様、役員様、会員の皆様方、関連業者方々のご列席をいただき盛大に福岡県退職公務員連盟創立70周年記念式典を開催できますことは大きな慶びであります。ご参列の皆様方お一人おひとりにお礼と感謝を申し上げます。

退公連70年の歴史には、大まかに3つの時期があると思われまふ。
第1の時期は、戦後の混乱の中にあつて、恩給増額を勝ちとつた創設の時期です。第2の時期は、戦後の混乱の中にあつて、恩給増額を勝ちとつた創設の時期です。第3の時期は、戦後の混乱の中にあつて、恩給増額を勝ちとつた創設の時期です。

第1の時期は、戦後の混乱の中にあつて、恩給増額を勝ちとつた創設の時期です。第2の時期は、戦後の混乱の中にあつて、恩給増額を勝ちとつた創設の時期です。第3の時期は、戦後の混乱の中にあつて、恩給増額を勝ちとつた創設の時期です。

第1の時期は、戦後の混乱の中にあつて、恩給増額を勝ちとつた創設の時期です。第2の時期は、戦後の混乱の中にあつて、恩給増額を勝ちとつた創設の時期です。第3の時期は、戦後の混乱の中にあつて、恩給増額を勝ちとつた創設の時期です。

会長式辞



国恩給増額期成同盟が結成され、25年には日本退職公務員連盟と名称を変えました。

恩給制度は、明治8年に軍人のために創設され、10年後に教師・警察・消防士の文官にも支給されるようになりまし。恩給は全額税金でまかないます。現在は9000億円の恩給費が計上され、134万人が受給しています。

われらの信条の最後のくだりに「われらは組織のもとに回結する。われらの生活はこの組織と回結によつて断固自ら守り抜く」とあります。歴史の重さを感じる文句です。

第2の発展の時期は、日公連の会員数が37万人に達した平成6年です。それ以前の昭和37年に、私たちの恩給制度が、共済年金制度に変わりました。新しい年金制度が誕生したのです。労使折半で保険料を納める制度が始まりました。発展の時期の成果です。

第3の減額の時期は、現在の退公連です。大きな試練の時であります。日本経済は発展しました。社会保障制度の高い充実が求められるようになりまし。さらに少子高齢社会へと社会様相は急速に変転し、年金の支給が非常に困難になりました。そこで、政府は、年金の減額に着手したのです。

まず27%の減額がありまし。これは恩給制度時代に保険料2.4%を滞納していたからです。この2.4%は、

滞納分の27%に相当します。ゆえに27%の減額がなされたのです。2.4%の保険料を支払つておれば、減額はされなかつたのです。

現在の保険料18.3%に比べると2.4%の保険料は低いものといえます。その他の減額として、特例水準から本来水準へ戻すために2.5%減額、マクロ経済スライドの導入によつて0.9%の減額がありまし。日公連・皆様方の働きによつて、0.9%の減額は、平成27年度のただ一度だけの減額に終わりました。

皆様方にお願ひがあります。皆様方は、これまで公務員として培つてこられました知識と経験を生かされて、支部活動を根幹に据えた活動、地域の教育支援活動、地域の自治会活動、老人クラブ活動、ボランティア活動、サークル活動、趣味の活動、伝統文化の活動、社会貢献活動等に力を注いでいただきたいと思つています。そして新しい会員、準会員、賛助会員の仲間を広げてください。今後の退公連の構築に力を発揮されることをお願ひいたします。

話は変わりますが、3カ月前の7月、朝倉市、東峰村に短時間で774ミという望外な雨が降りました。樹齢40年を過ぎたスギやヒノキの根は、深さが2メートルありまし。花崗岩、安山岩の上に積もつた土壌まるごと赤谷川や寺内ダムに流されてしまひまし。流木は2万8千立米あり、流

木災害になつてしまひまし。県連は朝倉の支部長様から、会員の方がお一人お一人半壊、田畑の流失があつたことなどの報告を受けまし。県連の理事は、悲しみを共有しまし。一時は、この記念式典を変更しようと思ひまし。だが、他の支部長様の後押しがあり、本日の記念式典が開催される運びとなりまし。遅れましたが、改めまして朝倉支部の皆様へ、お悔やみ申し上げます。

復旧工事は進んでいるとはいえ、復興までにはまだ時間がかかりまし。各支部の皆様方、どうか朝倉支部へのご支援をお願いいたしまし。

本日の記念式典に華を添えるものとして、TOTO株式会社社長の平野貞様より、貴重な講演をいただきます。この記念講演が皆様方の生活に生かされる一端になればと思つておりました。

最後になりましたが、本日のご列席ありがとうございました。皆様方の献身的なご協力とご尽力に感謝申し上げます。健康に留意されてお励みください。

私は、福岡県退職公務員連盟の諸課題に多角的に立ち向かい、各支部の総意を生かして、一層の努力を尽くして参ります。

今後、福岡県退職公務員連盟が、80年、90年、100年と発展していきますことを祈念いたしまし式辞といたしまし。

福岡県退職公務員連盟
創立70周年
 記念式典

10月12日(木)、福岡県退職公務員連盟創立70周年記念式典、祝賀会が博多サンヒルズホテルにて開催され、県内各支部から97名の会員、関係団体より6名の計103名が参加しました。



功労者15名へ表彰状贈呈

「われらの信条」唱和



今後の発展祈念し万歳三唱

福岡県退職公務員連盟創立70周年記念式典の御盛会を心からお慶び申し上げます。

稲田会長をはじめ、歴代の会長の皆様のこれまでの御尽力に対し、深く敬意を表します。

また、会員の皆様には、それぞれの公務分野で長年にわたり御活躍され、退職後も様々な活動を通じて福岡県の発展に貢献



福岡県知事

小川 洋

いただいたしております。この場をお借りして、御礼申し上げます。

7月に発生した九州北部豪雨災害においては、国・県・市町村、そして、消防・警察・自衛隊の皆様、被災地における救命・救助、そして、復旧・復興に全力で当たっていただいております。これも、退職公務員連盟の皆様をはじめ、諸先輩方が

身をもって示していただいた「公のために尽くす」という公務員としての高い志が各職場においてしっかりと引き継がれていることによるものであります。改めて敬意を表し、御礼申し上げます。

さて、本県では、誰もが、年齢にかかわらず、それぞれの意思と能力に応じて、仕事や社会参加などの場で活躍できる社会を目指し、「70歳現役応援センター」の設置、「ねりんスポーツ・文化祭」の開催など高齢者の皆さんの「健康づくり」

「生きがいづくり」「仲間づくり」を様々な形で応援しています。

皆様におかれましては、このような県の取組みも活用していただき、生涯現役で、元気で充実した生活を謳歌されまことを祈念いたします。

結びにあたり、福岡県退職公務員連盟の益々の御発展、そして、会員の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。御祝いの言葉といたします。

70周年、誠におめでとうございます。



祝辞

記念式典では、多数の来賓にご臨席いただき、津島会長、小川県知事より、祝辞をたまわりました

一般財団法人日本退職公務員連盟
 会長 津島 雄二

福岡県退職公務員連盟創立70周年記念式典の開催おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

昭和23年2月、恩給増額期成同盟結成の席に、組織づくりの熱意を胸にされた福岡県退職公務員連盟初代会長井口末吉氏

の姿があったと記録は伝えま

爾来(じらい)70年、貴連盟は私ども日公連、各都道府県退職公務員連盟と共に、我が国の公務員制度並びに年金制度の構築と、国民の福祉の増進の努力を続けてこられました。

仄間(そくぶん)しますと、県内各支部で「支部便り」や「支部新聞」が発行されています。それらは、読者である会員の皆様のことを思って作成されるわけですから、活動の中で、思わぬアイデアが生じたり、新たな活動が見えるなど副産物が生まれます。読む人には懐かしい人の動静が伝わり、心の通い合いが続きます。「退公連は、ボ

ランティアを旨とする団体である」と、県連会報に載る支部長さんの言葉は、かような背景があったることと納得します。

創立70周年を契機に、会員の皆様が貴連盟の先達のご努力を思われ、一層、人の繋がりを大切にされて、会員の皆様及び地域の皆様と共にあり、共に活動する退公連を目指して尽力されますよう祈念いたします。

日本退職公務員連盟

全国大会参加報告(平成28年度)



田川市支部 支部長 道 富雄

平成28年10月19日(水)、20日(木)の2日間の日程で、日本退職公務員連盟の平成28年度全国大会へ参加しました。

全国大会は毎年行われているので、県下の支部を6グループに分けてローテーションで大会へ参加しています。平成28年は、福岡市

中央区・筑紫南・戸畑・柳川みやま・田川市の5支部の代表5名と、吉田会長と稲田事務局長の7名で参加予定でした。しかし、長年この福岡県退職公務員連盟を引っ張ってこられた吉田会長が発病前にお亡くなりになったため総勢6名で上京しました。

この会はツアーを組んでの行動ではなく、現地集合・現地解散となっています。今までは福岡空港から羽田空港へ飛んで、モノレールで都心まで行き、山手線から目的の地へJRや地下鉄を乗り継いで向かいました。

しかし、今回は後輩の勧めでジェットスター便を使うことにしました。この便は、料金は安いのですが、大変不便で飛行機の乗り降りからバスへの乗り換え、終点の東京駅もバス停から駅までの道が分からず、途中3人の方に聞いてやっと東京駅に着くという有り様でした。山手線から地下鉄に乗り換え、集合時刻の4時前に何とかホテル・ルポール麹町に着きました。家を8時半に出たので約7時間かかったことになりました。

4時から全員揃ってのミーティングがありました。6時からの食卓には福岡県選出の全衆議院議員に声をかけているとのことでした。それに明日の議員会館で陳情書を手渡す割当等も決めました。私は3区の前議員の担当になりました。

6時になり地下下の食堂へ。そこで議員の皆さんを待ちました。忙しい中、次々と議員の方々が来られました。議員の先生たちと直接話をすることがないので少し緊張しましたが、皆さん大変優しく気軽に世間話をする事ができました。

明日の陳情では、ほとんどの議員さんは多忙のため、議員会館にはおられないようでした。忙しい時間をやりくりして福岡県選出の議員の方々が入れ替わり立ち替わり来ていただきました。改めて福岡退公連の力を実感するとともに、このような強い議員の方とパイプを作られた吉田会長や稲田事務局長に感謝の気持ちを強くしました。

議員の皆さんがお帰りになって、やっと6名だけの食事ができました。2日目、早めに朝食を済ませ徒歩で議員会館へ向かいました。玄関口には、三原衆議院議員の中村秘書が待ってくださいました。中村さんが全ての議員の秘書と連絡をとっていたのだと見えて、スムーズに議員の方の部屋を回ることができました。6名が割当

の議員さんへ陳情書を直接渡すのですが、議員本人にお渡しできたのは2名で、それ以外は秘書の方へ説明してお渡ししました。私の場合も担当の3区の前議員がいないだったので秘書の方へお渡ししました。大変暑い日で大急ぎで全議員

の部屋を回りましたが、どこでも冷たい麦茶やアイスコーヒーを出していただく等、どの部屋でも大変心のかもった対応をしていただきました。

次は、中村さんの案内で国会議事堂見学をしました。見学する団体が多く、内部はかなり混雑していました。修学旅行の小学生も2団体いました。中村さんのお力添えで他の団体を待たずにいろいろな場所を見学できました。例えば、安部首相の休憩室、天皇陛下下の休憩場所や天皇陛下が来られた時だけ使う中央通路等です。特に印象に残ったのは、天皇陛下がお使いになるエレベーターの壁面には装飾が施されていることや、中央広場に4つの台座があり、議会政治の基礎を作るために功績のあった伊藤博文・板垣退助・大隈重信の三つの銅像がありました。しかし4つ目は銅像がありません。理由は分からないのですが、後に続く総理大臣に4つ目の椅子を指しているのではないかと中村秘書は言っていました。かけ足で見学を終え国会内の食堂で昼食の後、国

議事堂をバックに記念写真を撮りました。午後は2台のタクシーに分乗して、東京大学の安田講堂へ向かいました。いよいよ、今回上京したメイン行事の全国大会です。会場には全国から選出された衆議院議員の方々がかけつけて、随時紹介と短いメッセージを述べられました。また、来賓祝辞は、自民党の二階幹事長が述べられ、記念講演は東京大学の「最後まで自分らしくいきるために」と題して清水特任

教授が講演をしました。2時間半ほどの全国大会でしたが、開会から万歳三唱までスムーズに進行されました。われらの信条と決議は別紙が用意されました。予定時刻の3時半少し前に全ての行事が終わりました。いよいよお別れです。会場で5人と別れ息子の住んでいる埼玉の越谷市へ向かいました。

今回の全国大会へ参加して日本退職公務員連盟の組織の大きさと、その力強さを感じた2日間でした。

全国大会参加報告(平成29年度)



早良区支部 事務局長 高橋 章

平成29年11月10日(金)、福岡県退公連会長を代表に6名で参加した。

午前9時に衆議院会館に到着して、県選出国会議員および秘書の方に会い、社会保障制度に関する要望書を手渡した。

内容は、主に年金・医療、育児休業制度の充実など7

項目であった。各議員・秘書には、要望書の中味について十分に理解していただいたようだった。今回は、三原議員の秘書中村氏の案内で、計画的にスムーズに各事務所を表彰することができた。

午後1時から文京シビックホールで全国大会(創立70周年記念)が開催された。日公連の歌斉唱、会長所信表明、記念講演等があり、午後3時半に閉会した。今後、退公連の活動が積極的に発展することを誓って帰路に着いた。各支部の活躍を期待したい。

日本退職公務員連盟
全国大会参加報告（平成29年度）

昨年の11月10日（金）、日本退職公務員連盟平成29年度全国大会が、響きの森文京公会堂文京シビックホールにて開催されました。福岡退公連からは稲田会長を含む計6名が参加しました。



全国大会出席者の皆さん

平成29年度要望事項

- 一 公務員の処遇を検討するに当たっては、人事院勧告を尊重しその職務の特殊性に照らし有為な人材の確保について十分配慮されたい
- 二 現役世代の手取賃金に対して公的年金に関するモデル年金額の給付水準の比較（所得代替率）は、現役世代と同様に各種保険料等を年金額から控除したものに早急に改められたい
- 三 将来の年金給付財源を確保し年金制度の持続可能性を高めるためには、高齢者の年金減額によるのではなく、安定した雇用と着実な経済成長による税収及び保険料収入の増加等を図り行われたい
- 四 超高齢社会・人口減少社会で、高齢者が現役世代と共に職場の担い手となる六十五歳定年制の実現及び六十五歳未満の在職高齢年金制度の改善を積極的に推進されたい
- 五 女性が働きやすい環境を整えるため、育児休業制度の充実子育てに伴う家計負担の軽減策及び社会全体が子育て支援に積極的に参画する方策等を講じられたい
- 六 高齢者の年金は、国の経済特に地方経済を下支えしている現状に配慮しさらなる年金減額は避けられたい
- 七 社会保障改革（特に年金・医療・介護）に当たっては、年金生活者の負担が過重にならないよう特段の配慮をされたい



三潁大川支部
支部長 中村浩一郎

「日々是精進」全国大会

11月9日（木）午後4時、東京ガーデンバレスロビーで、稲田会長、中葉事務局長、他3名の方々とお会いし、打ち合わせをする。午後6時、食堂で夕食会。三原代議士、鳩山代議士秘書や他2名の方々が来訪され談笑する。

我が支部は、入念に準備を重ねて、10月5日（木）、社会保障制度に関する要望書と三潁大川支部関係者および有権者220名の署名簿を役員5名で、鳩山事務所を訪問し提出する。11月10日（金）の午前中、国会の衆議院会館で、福岡県選出国会議員への要請活動をする。午後1時、響きの森文京公会堂文京シビックホールで開催される日公連全国大会創立70周年記念大会に出席する。全国から参集された方々とともに、団結を確認する。我々の活動の意義の再確認と7項目の社会保障制度の要望実現を決議し散会する。

大会に参加派遣していただいた県本部および三潁大川支部の会員の皆様、稲田会長および中葉事務局局長、役員の皆様へ感謝し、今後とも日々是精進する所存である。



飯塚支部
支部長 吉松 利文

「国會議員への陳情」報告

去る11月10日（金）稲田会長を先頭に計6名で陳情活動をいたしました。本県選出の衆議院議員11名、比例区2名を中心に参議院議

員数名へ陳情書を手渡し、主旨を述べました。10月22日（日）の衆議院選のすぐ後であったため、議員本人とは数名の接触でした。陳情の主旨は、
・ 人事院勧告を尊重し公務員の処置改善をなし、有為の人材確保を図る。
・ 超高齢社会にあり65歳定年制を図る。
・ 女性が働きやすい環境整備につとめる。



女性部長
松永 睦子

会員相互の理解と
学びのある活動を



三潁大川支部女性部の1年間の主な活動内容は、6月の女性部総会、研修会、11月の研修旅行の開催です。

研修会は、支部全体の研修もかねての開催で、今年度は、水落常人顧問を講師にお迎えし、新年金制度のこと、相続に関することなど、身近で切実な問題についてご指導いただき、質疑応答も活発でした。年々、男性の参加も増加し、充実した研修ができたと言っています。

年金は地方経済の下支えであり減額は反対。
社会保障改革（年金・医療・介護）については年金生活者の負担増を避けていただきたい。

等々かなり多岐にわたっています。立法府の構成員である議員への直接の働きかけは所期の目的完遂への最適・最強の方法であると確信しています。県本部の企画に感謝！

11月は支部全体の研修、懇親も兼ね、今年は島原方面へ向かい、湧水庭園・四明荘見学を中心に、往復の自然の恵みや季節を楽しんでくる予定です。
会員の高齢化やご家庭の事情で、会への参加も限られる現状ですが、支部組織部とともに入会の働きかけを工夫し「参加してよかった」と思っていただけのような女性部の活動ができるよう、微力ながら努力したいと思います。